



ご挨拶

新潟県立柏崎高等学校長 夏見康彦

新潟県立柏崎高等学校のホームページにアクセスいただき、ありがとうございます。

本校は、明治33（1900）年創立で今年度125年目を迎える伝統校です。「自主・自立」、校歌の一節にもある「右文尚武」（文武両道の意味）の校風を大切にして地域を担う人材の育成に当たり、2万人以上の卒業生が国内外の様々な分野で活躍しています。

全日制の普通科で、入学生の80%以上が国公立大学への進学を希望する地域の中心的な進学校です。「主体的・対話的で深い学び」の実践など授業の充実を図るとともに、各種進路講演会、進学補習、進路面談、模擬試験の実施などきめ細かい指導を行い、生徒の進路目標の達成に向けたサポートをしています。また、全校生徒の95%以上が部活動に加入し、充実した高校生活を送っています。

令和5年度に「三菱みらい育成財団」の「心のエンジンを駆動させるプログラム」に応募し、採択されました。3年間の助成を受けて、韓国姉妹校との海外研修など、生徒の活動を活性化させるプログラムを実施しています。

また、令和6年度から文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の第4期「文理融合基礎枠」の指定を受けました。今後5年間で「海とエネルギーのまち柏崎から総合知を活用して課題を解決する国際性豊かな人材の育成」という課題のもと、取り組みを進めてまいります。人文科学系、自然科学系の学問分野それぞれの視点を生かし、多面的に課題に取り組むものです。具体的には、生徒が自分でテーマを設定して研究を進める課題研究や、成果をプレゼンテーションする発表会、研究施設の見学や科学者、研究者による講演会など、理数教育・グローバル教育の更なる充実を目指しています。

これまでの校風や伝統を継承し、進路や部活動等における実績の継続、向上を図りながら、今後の社会状況の変化に伴う新たな教育課題への対応に取り組んで参りたいと考えております。

令和7年4月1日